



ふるさとの美しい緑を大切に 松くい虫撲滅作戦

〔空中散布6月6・7日, 19・20日〕

松くい虫とは、松類に被害を与えるカミキリムシ、キクイムシ、ゾウムシなどを総称した呼名で、別に松くい虫という個々の虫がいるわけではありません。その中でもっとも厄介なのが、カミキリムシ科に属するマツノマダラカミキリです。今日のこのような被害はすべてこの虫が介在しているのです。しかし、この虫が直接に松を枯らすわけではありません。松くい虫被害のうえでは、黒幕として活躍しているのが実態です。

松を枯らす真犯人と運び屋

松の大敵である松くい虫が、ふるさとの緑をじわじわと蚕食しています。そこで、今年も空中散布を実施しますので、とくに散布薬剤による被害をこうむらないようくれぐれもご注意ください。



マツノマダラカミキリが成虫と
散布はいつ……………

松を枯らす真犯人と運び屋
松の材内に入り、ヤニの出る細胞を破壊し、ついには枯らしてしまうのです。しかし、線虫には飛ぶ羽がありません。そこで、自分を運んでくれるものがなければ他の松に移ることができません。この運び屋こそマツノマダラカミキリというわけです。

では松を枯らす本当の犯人は何でしょう。実はマツノザイセンチュウという直径1mmにも満たないちようどミミズのような形をした線虫こそがそれなのです。これが松の材内に入り、ヤニの出る細胞を破壊し、ついには枯らしてしまうのです。しかし、線虫には飛ぶ羽がありません。そこで、自分を運んでくれるものがなければ他の松に移ることができません。この運び屋こそマツノマダラカミキリというわけです。

なつて松を飛び出す時期を見はからって前後二回行います。一回目は六月六日・七日で、二回目は六月十九日・二十日です。時間は午前五時から午前中です。ただし、天候の状況で順延となることもあります。また一日目は一機ですが二日目は二機のヘリコプターで散布します。

区域は昨年と同じで、被害拡大地区を中心として三百haの松林に散布します。(上図参照)

マツノマダラカミキリが成虫と
散布はいつ……………

散布はいつ……………

散布はいつ……………

使用薬剤は……………

散布する薬はスミチオン乳剤で一haあたり六十ℓの希釈液を散布します。この薬は、農作物の害虫のほか、カ、ハエなどの殺虫剤として一般に広く使われているものです。

気をつけたいこと……………

●散布中はもちろん、散布後も一週間以内は林内に入らないでください。

●散布中は、散布地内およびその周辺に車を駐車しないでください。止むを得ず駐車される人は履いをしてください。また洗濯物はとりこんで窓を閉め、井戸には履いをしてください。

●散布地近辺では、一週間程度は野外の天然水を避け、水道、井戸水を利用してください。

●散布地内およびそれに隣接した県道、町道では一時交通規制を行いますので係員の指示に従ってください。

土地取引には まず届出を!

●要所に「立入禁止」「警告」の標識を立てますので、ご協力願います。

次の面積以上の土地取引の前には、届出が必要です。

- 市街化区域 二、〇〇〇㎡ (六〇〇坪)
- 右を除く都市計画区域 五、〇〇〇㎡ (一、五一五坪)

- 都市計画区域以外の区域 (日置町) 一〇、〇〇〇㎡ (三、〇三〇坪)

届出をしないで土地取引をすると、罰せられることがあります。届出の手続等くわしいことは、役場総務課または、県土地対策課 (TEL〇八三九二二一〇六八九) へお尋ねください。

